
高橋 誼* 日高北部の植物相 (二)

Y. TAKAHASHI : On the Flora of Northern Hidaka, Hokkaido (2)

カシワ林

主として海岸段丘、河岸段丘の平坦地にみられるカシワ林の中に次のような木本類が散生する。

ケハリギリ、エゾノバツコヤナギ、イヌコリヤナギ、ミヤマザクラ、エゾノウワミズザクラ、シウリザクラ、コナラ、ミズナラ、エゾイタヤ、アズキナシ、ミズキ、エゾノコリンゴ、エゾノカスミザクラ、カマツカ、エゾニワトコ、オオウコギ、タラノキ、ヤマウルシ、ケニシキギ、ガマズミ、カンボク、ナツハゼ、マユミ、ツリバナ、クロウメモドキ、マンシュウニレ (トルコニレ : 移植)、ニセアカシア (移植)、ヤマブドウ、サルナシ、マタタビ、クズ (まれ)、チヨウセンゴミシ、オニツルウメモドキ、ノイバラ、クマイチゴエビガライチゴ、エゾヤマハギ、ヤドリギ

林床の大部分はエゾミヤコザサによつて優占されているが、マイズルソウやサクラソウが群落を形成している所もある。

*北海道様似町様似中学校

Samani Junior High School, Samani-machi, Hokkaido

この中に次の種類が出現するが、乾地草原との共通種が多い。

ヒカゲスゲ、タガネソウ、フデリンドウ、アオスゲ、キジムシロ、スズラン、サクラスミレ、ケタチツボスミレ、エゾノタチツボスミレ、アカネスミレ、ヒトリシズカ、フタリシズカ、コケイラン、オオアマドコロ、エダウチチゴユリ、コンロンソウ、ヒカゲスミレ、イブキスミレ、ケミヤマスミレ、クルマバツクバネソウ、トンボソウ、アオチドリ、ワニグチソウ、クシロワチガイソウ、ケナシシラオイハコベ、エゾタツナミソウ、ハエドクソウ、ナガバハエドクソウ、ウマノミツバ、ダケゼリ、オオハナウド、アマニウ、エゾノヨロイグサ、エゾノクガイソウ、チシマアザミ、ギョウジャニンニク、セイヨウタンポポ、エゾタンポポ、エゾカラマツ、ハナイカリ、ヨブスマソウ、ミミキオン、エダウチヤマハハコ、スズメノヤリ、チャシバスゲ、オトコモギ、イヌヨモギ、エゾヨモギ、ツリガネニンジン、シラゲシヤジン、エゾゴマナ、エゾノコンギク、シラヤマギク、ノコギリソウ、アキノキリンソウ、アキカラマツ、ツルフジバカマ、ウツボグサ、ヒメイズイ、キジカクシ、フタバハギ、ヌスビトハギ、オミナエシ、オトコヘシ、ヤマニガナ、コウゾリナ、ヤマアワ、エゾカワラナデシコ、エゾノカワラマツバ、チヨウセンカワラマツバ、ネバリタデ、オオヤマフスマ、ネバリノギク、ハネガヤ、オオアブラスキ、ムラサキスキ、トボシガラ、カラハナソウ、カリガネソウ、ネナシカズラ、シオガマギク、クサフジ、オオダイコンソウ、キンミズヒキ、チヨウセンキンミズヒキ、オニカサモチ、エゾオオバコ、オオバクサフジ、アキタブキ、ノブキ、マルバサイコ（ホタルサイコ）、チシマネコノメソウ、ワサビ（まれ）、ハタザオ、ヤマハタザオ、ミヤマハタザオ、ウド、オカトラノオ、ムラサキタンポポ、ユキザサ、セントウソウ、ムラサキケマン、エゾカンゾウ、センダイハギ、コシオガマ、ベニバナイチヤクソウ、クモキリソウ、フシグロ、ケフシグロ、イタチササゲ、ウメガサソウ（厚賀）、イチヤクソウ、カラフトニンジン、クサソテツ、エゾメシダ、ワラビ、ゼンマイ、ヤマドリゼンマイ、コウヤワラビ、オンダ、ヒキヨモギ、ユウゼンギク、ヤブマメ、ヤマハツカ、バイケイソウ、ウスイロスゲ

蘚苔類としては次の種類があげられる。

カシワの樹皮上に、*Plagiothecium aomoriense*（サナダゴケ）、*Pylaisia brotheri*（キヌゴケ）、*Macrosporiella sapporensis*（イタチゴケ）

朽木上に、*Buxbaumia minakatae*（クマノチヨウジゴケ）、*Jamesoniella autumnalis*（アキウロコゴケ）、*Campylium chrysophyllum*（コガネハイゴケ）

土上に、*Heterophyllum haldanianum*（クサゴケ）、*Mnium cuspidatum*（ツボゴケ）、*Bartramia pomiformis*（タマゴケ）、*Atrichum undulatum*（ナミガタタチゴケ）、*Rhynchostegium pallidifolium*（コカヤゴケ）、*Weissia controversa*（ツチノウエノコゴケ）、*Pogonatum spinulosum*（ハミズニワスギゴケ）、*P. akitense*（ヒメスギゴケ）、*Polytrichum formosum*（オオスギゴケ）、*Tetraphis pellucida*（ヨツバゴケ）、*Anomodon thraustus*（コマノキヌイトゴケ）

カシワ林の周辺部の草原から次の種類が追加できる。

エゾノキツネアザミ、ヒロハノカワラサイコ、ヒキヨモギ、スミレ、ノハナシヨウブ、オニシモツケ、ヒメヒゴタイ、ヒルガオ、ガガイモ、ムラサキ（まれ）、ミヤコグサ、カ

モガヤ、オオアワガエリ、タチオランダゲンゲ、アラゲハンゴンソウ、カマヤリソウ（まれ）、オオノアザミ、カワラスゲ、カイジンドウ、エゾコゴメグサ、スイバ、ヒメスイバ、ネバリノギク、ヒヨドリバナ、サワヒヨドリ、エゾトリカブト、ナガホノシロワレモコウ
藓苔類では次の種類が追加できる。

Bryum argenteum (ギンゴケ)、*Pogonatum inflexum* (カギバナワスギゴケ)、*Rhacomitrium canescens* (ナガスナゴケ)、*Dicranella heteromalla* (ススキゴケ)

ミズナラーエゾイタヤ林

丘陵地や山地（低山帯）の傾斜面にみられる。ミズナラ、エゾイタヤ、ハルニレ、シナノキ、カツラなどの多いこの群落の中に次の木本類が出現する。

コナラ、カシワ、コバノトネリコ、コブニレ、サワシバ、アカシデ、ヤマモミジ、クロビイタヤ、カスミザクラ、アサギリザクラ、エゾノウワミズザクラ、ケハリギリ、ケヤマハンノキ、ホオノキ、キタコブシ、イヌエンジュ、オオバボダイジュ、アサダ、ハクウンボク、ミズキ、キハダ、ニガキ、ヤマグワ、シラカンバ（移植されたものもある）、ハシドイ、エゾヤマザクラ、エゾノカスミザクラ、ホシザキエゾヤマザクラ、タチツタウルシ、サンシヨウ、ミツデカエデ、ツリバナ、ヤマツツジ、オオウコギ、クロウメモドキ、コゴメウツギ、マタタビ、サルナシ、ヤマブドウ、ツタウルシ、フツキソウ、ゴトウズル
更に上流地域から次の木本類を追加できる。

コシアブラ、ハウチワカエデ、ムラサキシキブ、オヒヨウ、エゾムラサキツツジ、ウリノキ、エゾスグリ、コマガタケスグリ、エゾウラジロハナヒリ、ヒダカハナヒリ、ナニワズ、オンコ、ハクサンシヤクナゲ、ヒロハツリバナ、ミヤママタタビ、ハイイヌツゲ、ホツツジ、オンコ（イチイ）、エゾアジサイ

林床はエゾミヤコザサ、ジダケ、クマイザサ、オシダなどに優占されるが、その中に次の種類が出現する。

オオバナノエンレイソウ、マイズルソウ、フクジュソウ、ニリンソウ、アズマイチゲ、ヒメイチゲ、エゾエンゴサク、シラゲエゾエンゴサク、マルバエゾエンゴサク、キバナノアマナ、ヒメアマナ、ホソバナノアマナ、クルマユリ、ノブキ、ギョウジャニンニク、カタクリ、ユキザサ、エンレイソウ、レンプクソウ、クルマバツクバネソウ、クシロワチガイソウ、エゾカラマツ、ツリフネソウ、シロツリフネ、ヤマネコノメソウ、チシマネコノメソウ、ツルネコノメソウ、ムカゴイラクサ、キクムグラ、ミミナグサ、カキドウシ、サクラソウ、セントウソウ、エゾタツナミソウ、エゾクロクモソウ、ミゾホオズキ、ヒメザゼンソウ、オオタチツボスミレ？、ミヤマハコベ、イブキスミレ？、エダウチチゴユリ、ヤブニンジシ、ルイヨウボタン、ルイヨウシヨウマ、トリアシシヨウマ、ミツバゼリ、ダケゼリ、タニミツバ、エゾノミツバフウロ、オオウバユリ、バイケイソウ、オオシユロソウ、タニタデ、ミドリハコベ、ミズヒキ、イヌトウバナ、ジャコウソウ、ミズタマソウ、オクエゾサイシン、エゾトリカブト、イブキヌカボ、キツネガヤ、トボシガラ、タツノヒゲ、オオヒナノウスツボ、ダイコンソウ、ノビネチドリ、ササバギンラン、オオヤマサギソウ、クモキリソウ、ヤブタビラコ、オドリコソウ、ワニグチソウ、ワスレナグサ、コウライテンナンショウ、ベニバナヤマシヤクヤク、サンカヨウ、モミジガサ、ミヤマヤブタバ

コ、アキタブキ、ホソイノデ、ミヤマワラビ、クジヤクシダ、トラノオシダ、ナガホナツノハナワラビ、カノコソウ? (まれ)、エゾフユノハナワラビ、ナライシダ、イヌワラビ、ヤマイヌワラビ (まれ)、ホソバシケシダ、ヘビノネゴザ、ミヤマシケシダ、イヌシダ、オオレンシダ、ゼンマイ、イワガネゼンマイ、クサソテツ、エゾニウ、ミミコウモリ (新冠)、オオバタネツケバナ、ハナタデ、カリガネソウ、カミカワスゲ、タニガワスゲ、ハナマガリスゲ、オシヤクジデンダ、イワオモダカ

更に上流地域から次の種類を追加できる。

シラネワラビ、ジユウモンジシダ、コタニワタリ、シラネアオイ、ヒダカハナシノブ、ザゼンソウ、ホソバエゾエンゴサク、ミヤマキヌタソウ、ツクバネソウ、ツバメオモト、ヒメミヤマウズラ、ホウチャクソウ、エゾオニルリソウ、モミジカラマツ、サワギク、ツルリンドウ、コミヤマカタバミ、フイリミヤマスマレ、ミヤマスマレ、アマチヤズル、ミヤマニガウリ、コキンバイ、オオバタケシマラン、マンネンズギ、コモチミミコウモリ、ズダヤクシユ、オオヤマオダマキ、オオバミゾホオズキ、ウチワゴケ (朽木上)、ミヤマノキシノブ、ホテイシダ、ホザキイチヨウラン、ウシタキソウ、ナンブソウ、オオサクラソウ、ヒダカイワザクラ (露岩上)、ミヤマトウバナ

蘚苔類としては次の種類があげられる。

樹皮上には、*Ulota crispa* (カラフトキンモウゴケ)、*Leptodon japonicus* (イトスズゴケ)、*Macrosporiella sapporensis* (イタチゴケ)、*Raiella fujisana* (バンダイゴケ)、*Schwetschkeopsis japonica* (キノウエノホソゴケ)、*Anomodon minor* (アオイトゴケ)、*Bryhnia noesica* (ムツヤノネゴケ)、*Brachythecium glareosum* (ツブテゴケ)、*Boulaya mittenii* (チャボスズゴケ)、*Frullania moniliata* ssp. *obscura* (シダレヤスデゴケ)、*Macromitrium* sp. (ミノゴケの1種)、*Pylaisia subcircinata*? (マキハキスゴケ)

朽木上には、*Brothera leana* (シシゴケ)、*Mnium flagellare* (エゾチヨウチンゴケ)、*Dicranum nipponense* (オオシツボゴケ)、*Anomodon abbreviatus* (ミヤマギボウシゴケモドキ)、*Brachythecium flagellare* (ハネヒツジゴケ)、*Haplcladium microphyllum* (コメバキスゴケ)、*H. capillatum* (コバノキスゴケ)、*Brachythecium buchananii* (ナガヒツジゴケ)、*Myuroclada maximowiczii* (ネズミノオゴケ)、*Entodon rubicundus* (エダツヤゴケ)、*Plagiothecium aomoriense* (サナダゴケ)、*Heterophyllum haldaniamum* (クサゴケ)、*Hygmum lindbergii* (エゾハイゴケ)、*Rhytidiadelphus calvencense* (フサゴケ)、*Polytrichum formosum* (オオスギゴケ)、*Neckera yezoana* (エゾヒラゴケ)、*Oncophorus Wahlenbergii* (エゾノコブゴケ)、*Bryhnia hultenii* (フルテンヤノネゴケ)、*Rhytidiadelphus calvencense* (フサゴケ)、*Dicranum mayrii* (コカモジゴケ)、*Lophocolea heterophylla*? (トサカゴケ)、*Dicranum flagellare* (ヒメカモジゴケ)、*Gollania ryginosa* (シワラツコゴケ)、*Dicranodontium denudatum* (ユミゴケ)、*Hygmum densirameum* (クチキハイゴケ)、*Lophocolea minor* (ヒメトサカゴケ)、*Porella vernicosa* ssp. *vernicosa* (ニスビキカヤゴケ)、*Thamnum sandei* (オオトラノオゴケ)、*Anomodon rugelli* (エゾイトゴケ)

土上には、*Atrichum undulatum* (ナミガタタチゴケ)、*Fissidens taxifolius* (キヤラボ

クゴケ), *F. gymnogynus* (ヒメホウオウゴケ), *Dicranum majus* (チシマシツボゴケ), *Bryum roseum* (カサゴケ), *Aulacomnium heterostichum* (ナガミチヨウチンゴケ), *Bartramia pomiformis* (タマゴケ), *Climacium japonicum* (コウヤノマンネンゴケ), *Anomodon giraldii* (オオギボウシゴケモドキ), *Thuidium molkenboeri* (ホンシノブゴケ), *Bryhnia noval-angliae* (ヤノネゴケ), *Campylium chrysophyllum* (コガネハイゴケ), *Rhytidiadelphus triguetrus* (オオフサゴケ), *Conocephalum conicum* (ジャゴケ), *Funaria hygrometrica* (ヒヨウタンゴケ), *Plagiothecium reseauum* (マルフサゴケ), *Claopodium subpiliferum* (フトハリゴケ)

ヤ ナ ギ 林

各河川の中, 下流にはヤナギの疎林がみられる。この中に次の種類が出現する。

エゾノカワヤナギ, エゾキヌヤナギ, イヌコリヤナギ, ネコヤナギ, タチヤナギ, ナガバヤナギ (オノエヤナギ), オオバヤナギ, エゾヤナギ?, オニグルミ, エゾニワトコ, ハンゴンソウ, オオハンゴンソウ, オオイタドリ, キタヨシ, ツルヨシ, アキタブキ, オグルマ, ヤチイヌガラシ, キクイモ, ミゾソバ, タニソバ, エゾイラクサ, イヌタデ

針 葉 樹 林 (エゾマツトドマツ林)

主として山岳地の上部にみられ, アオトドマツ, エゾマツを優占種とし, アカエゾマツ, イチイを含む。

この中に次の木本類が散生する。

ハウチワカエデ, オガラバナ, シナノキ, オヒヨウ, ナナカマド, エゾイタヤ, サワシバ, ハクサンシヤクナゲ, トガスグリ, フツキソウ, イワツツジ, タラノキ, エゾニワトコ, エゾイチゴ, エゾムラサキツツジ, ヒメゴヨウイチゴ, ミネカエデ, エゾアジサイ, ツタウルシ, エゾウラジロハナヒリ, ホツツジ, ムシカリ, クロウソグ, ヤマツツジ, ミヤマハンノキ, ハイイヌツゲ, ツルツゲ, カラスシキミ, キタコブシ, イワガラミ

林床にはエゾミヤコザサ, クマイザサが優占し, この中に次の種類が出現する。

ミヤマワラビ, レンブクソウ, クルマバツクバネソウ, シラネワラビ, オオバタケシマラン, ナンブソウ, オクエゾサイシン, コミヤマカタバミ, エゾアザミ, コキンバイ, アカミノルイヨウシヨウマ, オンダ, タニギキヨウ, ズダヤクシユ, ゴゼンタチバナ, ミヤマタニタデ, マイズルソウ, ヒメザゼンソウ, エンレイソウ, サカゲイノデ, ミヤマキヌタソウ, クルマバソウ, アマチャズル, ノビネチドリ, シラネアオイ, オオサクラソウ, ミヤマシケシダ, オオウバユリ, ルイヨウボタン, ユキザサ, シノブカグマ, ホテイシダ, クルマユリ, エゾシオガマ, ジンヨウイチヤクソウ, コイチヤクソウ, イヌガンソク, ツバメオモト, クロミノツバメオモト, シシガシラ, エゾスズラン, ミヤマセンキウ, ヤマガラシ, コフタバラン, エゾノジャニンジン, サワギク, ジュウモンジシダ, ホソバトウゲシバ, マンネンスギ, コモチミコウモリ, チシマザサ (里平)

蘚苔類では次の種類があげられる。

Boulaya mittenii (チャボスズゴケ), *Anomodon giraldii* (オオギボウシゴケモドキ), *Forsstroemia dendroidea* (フトスズゴケ), *Thamnum sandei* (オオトラノオゴケ),

Heterophyllum brachycarpum (ミヤマクサゴケ), *Hypnum reptile* (キノウエノハイゴケ), *Lesquereuxia robusta* (キツネゴケ), *Bazzania ovifolia* (タマゴバムチゴケ), *Dicranodontium denudatum* (ユミゴケ), *Pogonatum grandifolium* (セイタカスギゴケ), *Funaria hygrometrica* (ヒヨウタンゴケ), *Rhytidiadelphus triquetrus* (オオフサゴケ), *Hylocomium splendense* (イワダレゴケ), *Pleurozium schreberi* (タチハイゴケ), *Dicranum japonicum* (シツボゴケ), *Thuidium recognitum?* (エゾシノブゴケ), *Dolichomitra cymbifolia* (トラノオゴケ), *Pleuroziopsis ruthenica* (フジノマンネングサ)

人 工 林

広葉樹林の伐採跡はカラマツの人工林となつている。まれに、エゾマツ、トドマツ、シラカンバの人工林となつているところもある。

林床には次の種類が散生する。

ムラサキコマノツメ、ケタチツボスミレ、クルマバツクバネソウ、クサノオウ、ムラサキケマン、セントウソウ、ウマノミツバ、コウライテンナンショウ、コンロンソウ、エダウチチゴユリ、ユキザサ、キツリフネ、ミツバゼリ